

核物質防護に関する不適合情報

2025年3月31日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ0件
2. 公表区分Ⅱ0件
3. 公表区分Ⅲ2件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	福島第一原子力発電所にて、公表可能な状態の不適合情報が、一部未公表のままとなっていた案件が確認されたため、柏崎刈羽原子力発電所でも確認を行ったところ、同様に、一部未公表のままとなっている案件があったことを確認した。 調査の結果、不適合情報の取扱いに関するマニュアルに則り対応を行っていたが、公表対象の管理方法についての明確な手順書がなく、公表対象の把握が不十分だったことが原因であった。 対策として、公表対象の管理方法に関する手順書の作成をするとともに、管理表を用い組織的なチェック体制を強化し、関係者へ周知を実施した。	2025/2/26	
2	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所の点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は代替措置にて維持した。	2023/1/11	NO1関連

※ No. 1発見日誤りによる修正(不適合事象の内容に変更なし)

4. 公表区分その他5件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2022/12/25	区分ⅢNO1関連
2	当社社員より、入構証を紛失したとの連絡があったことから、当該入構証の無効化措置をした。 調査の結果、入構証保管方法の運用が正しく理解されていなかったため、関係者に対して指導を行うとともに、所内に保管管理徹底の注意喚起を行った。 なお、後日、当該入構証は発見され、不正使用された形跡も確認されなかった。	2023/1/24	区分ⅢNO1関連
3	監視カメラの映像が映らなくなり、その後短時間で自然復旧したことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常は確認できなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2023/7/7	区分ⅢNO1関連
4	核物質防護検査時、核物質防護上の設備の鍵の管理方法について、マニュアルで明確となっていない運用があるとの指摘を受けた。 対策として、マニュアルを改訂し、関係者へ周知した。	2024/3/1	区分ⅢNO1関連
5	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/4/28	

※ No. 2公表区分相違による区分変更(誤:Ⅲ → 正:その他)